



国際認証 10年

- みんなで取り組む安全安心まちづくり -

セーフコミュニティ通信

No.98

R6.9

セーフコミュニティ児童虐待防止対策委員会の活動から

レポート♥

赤ちゃんふれあい体験



肌で感じる 命の重さ、温かさ

9月12日、13日に田主丸中学校3年生が参加した赤ちゃんふれあい体験。

主任児童委員の皆さんなど、地域の方に見守られながら、赤ちゃんを抱っこしたり、妊婦体験をしたりと、命の尊さを実感しました。

本年度は、市内6つの中学校で実施予定です。



赤ちゃんふれあい体験 赤ちゃんを抱っこするのは初めての生徒がほとんど。赤ちゃんと見つめ合い、思わず笑みがこぼれます。



上/ 沐浴体験 赤ちゃん人形で、生まれたばかりの赤ちゃんのお世話を体験。主任児童委員の皆さんに教わりながらやってみました。体験しての感想は、「大変だったけど、楽しかった」。
左/ 妊婦体験 10kgある妊婦ジャケットを着て、階段を上り下りしたり、靴下を履いたり、寝転がったりしてみました。歩く時は、自然とお腹をかばうように手を添える姿も。



ふれあい体験でどんなことをしているのが興味があって参加しました。中学生とふれあう機会となって、とてもよかったです。

親子で参加
平田 沙織さん



地域と学校がつながるよいきっかけになっており、中学生が楽しそうに体験してくれているのが何よりです。子どもたちには、何か悩んだ時は、地域にもたくさん相談できる人がいるということを知っていてほしいですね。

主任児童委員
岩佐 聖彦さん

発行元

久留米市セーフコミュニティ推進協議会
(事務局：久留米市協働推進部 安全安心推進課)

〒830-8520 久留米市城南町 15-3
TEL：0942-30-9094 FAX：0942-30-9706
E-mail：anzen@city.kurume.lg.jp